



令和5年11月30日

各 位

会社名 大黒屋ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 浩平
(コード番号:6993 東証スタンダード市場)
問合せ先 財務経理部長 堀内 治芳
(TEL 03-6451-4300)

当社連結子会社の株式会社大黒屋におけるLINEヤフー株式会社との 業務提携についてのお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、当社連結子会社である株式会社大黒屋（代表取締役社長：小川浩平、以下「大黒屋」という。）がLINEヤフー株式会社（本社：東京都千代田区紀尾井町1番3号 代表取締役社長 CEO：出澤剛、以下「LINEヤフー」という。）との間で業務提携（以下「本業務提携」という。）を行いその共同施策として、「LINE」上で中古ブランド品を買取り、「Yahoo!オークション」に出品し、落札結果に応じてお客様に還元する新サービスの概念実証の取組みを開始することを決議し、本業務提携に係る業務提携契約の締結を決議いたしましたので、以下の通りお知らせ致します。

記

1. 本業務提携の背景

大黒屋は、従前より、中古ブランド品の買取・販売、AI技術に基づく画像鑑定、ダイナミックプライシング、並びに、AI技術に基づくe-commerceのグローバルなデータベース及び在庫連動システム（具体的には、AI技術に基づく機械学習を利用し、e-commerceのグローバル最適化・効率化、在庫回転率・粗利益の最大化、交差比率最大化による収益最大化を目指したITシステムを意味します。）などに長けており、それらの機能を有効活用出来る異業種との業務提携を検討しておりましたところ、その候補先として、LINE ヤフー及びその子会社の顧客に向けたサービスの展開及びグローバルに伸びている中古ブランド品市場を取り込むべく、今般、LINE ヤフーとの間で業務提携をすることといたしました。

2. 本業務提携の概要

大黒屋では、お客様の「断・捨・離」需要を背景とした買取・販売取引需要の拡大に対応し、更なる業容の拡大に向け、家庭内に眠っている中古ブランド品資産の有効活用を促進すべ

く、最大手ネットオークション「Yahoo!オークション」を運営するLINE ヤフーとの提携により、中古ブランド品を「LINE」上のやりとりを通じて買取り、「Yahoo!オークション」へ出品し、中古ブランド品の販売顧客に対する落札額に応じた還元をおこなうという「おてがる買取（仮称）」サービスの概念実証(POC)を踏まえ本業務提携を強化していく次第です。

本業務提携により、LINE ヤフー及びその子会社（以下「LINE ヤフーグループ」という。）が持つ国内最大規模のネットワーク顧客基盤を提供する一方で、大黒屋はこれまで培ってきた中古ブランド品買取販売のノウハウ、AI 技術に基づく画像鑑定技術、ダイナミックプライシングのノウハウ、AI 技術による機械学習を活用した自然言語処理に基づくチャットボット、並びに、AI 技術に基づく e-commerce のグローバルなデータベース及び在庫連動システムなどを活用し、大黒屋と LINE ヤフーの両者が持つリソースの相互作用により、LINE ヤフーの最大手ネットオークションである「Yahoo!オークション」における中古ブランド品の買取・販売の強化を期待することができ、大黒屋及びLINE ヤフーそれぞれにおいて流通取引総額（GMV）が大きく増大することが期待できるものと考えております。

具体的には、大黒屋においては、同社の強みである AI に基づく機械学習を基盤として、オンライン上のやり取りで完結する真贋鑑定・査定機能を LINE ヤフーグループにバックエンドで提供します。当該機能は、「おてがる買取（仮称）」サービスにおいては、AI に基づく画像鑑定を活用して事前のオンライン簡易査定を行い、当該査定を通じて、ダイナミックプライシングを活用しお客様に目安買取額を提示し、さらに自然言語処理に基づくチャットボットを活用し、買取りに関わる登録・集荷・査定・KYC などすべてのやりとりを「LINE」上で行うという形で活用されることとなります。

「おてがる買取（仮称）」は、「Yahoo!オークション」サービス内での案内を通じて、いままで買取に対してハードルを感じていたお客様に対して、手軽・お得にご利用いただける体験を実現します。本サービスを通じて、家庭に眠る中古ブランド品資産の有効活用を一層推進してまいります。

3. 本件に関わる先進技術について

上記2でも記載いたしましたとおり、大黒屋では、「おてがる買取（仮称）」の提供に際し、自ら開発した様々な先進AI技術を活用しています。これらの技術の活用には、中古ブランド品に関するデータ属性の整理・前処理が必須となりますが、大黒屋では過去数年間にわたり商品や顧客データを蓄積・分析し、属性整理・前処理のアルゴリズム等を開発し、AI技術に基づく機械学習、e-commerceのグローバル最適化、効率化、在庫回転率、粗利益最大化、交差比率最大化に努めてまいりました。その概要は以下のとおりです。

- ・画像認識技術

- 入力された商品画像データをもとに、ブランド・商品カテゴリを特定。
- ・ダイナミックプライシング
入力された商品データをもとに、最新の市場価格を提示。
 - ・機械学習
ブレを含む商品データから、傾向をつかみ、商品の特定や最適な査定を実現。
 - ・自然言語処理
チャット上で入力される文章を解析し、鑑定や査定に活用できるデータに成形し、お客様との自然な応答をシステム上で実施。

4. 子会社の概要

- (1) 名称：株式会社大黒屋
- (2) 所在地：東京都港区港南四丁目1番8号
- (3) 代表者の役職・氏名：代表取締役社長 小川浩平
- (4) 事業内容：古物商、質屋業
- (5) 資本金：318,095千円

5. 業務提携先の概要

- (1) 商号：LINEヤフー株式会社
- (2) 本社所在地：東京都千代田区紀尾井町1番3号
- (3) 代表者の役職・氏名：代表取締役社長 CEO 出澤剛
- (4) 事業内容：インターネット広告事業、イーコマース事業及び会員サービス事業などの展開並びにグループ会社の経営管理業務など
- (5) 設立年月日：平成8年1月31日
- (6) 資本金（連結）：247,603百万円（令和5年9月末時点）
- (7) 従業員数（連結）：28,385名（令和5年3月末時点）
- (8) 大株主及び持株比率：
Aホールディングス株式会社 64.4%（令和5年9月末時点）
※持株比率は、自己株式103,047,215株を控除して計算しています。
- (9) 上場会社と当該会社との間の関係
資本関係：該当事項はありません。
人的関係：該当事項はありません。
取引関係：当該会社のECサイトへの出品等を当社子会社である大黒屋が行っております。
関連当事者への該当状況：該当事項はありません。

(10) 当該会社の最近3カ年間の連結営業業績及び連結財政状態

決算期	令和3年3月期	令和4年3月期	令和5年3月期
資本合計	2,989,597 百万円	2,982,197 百万円	3,317,900 百万円
資産合計	6,691,328 百万円	7,110,386 百万円	8,588,722 百万円
1株当たり親会社所有者帰属持分	353.17 円	358.25 円	389.43 円
売上収益	1,205,846 百万円	1,567,421 百万円	1,672,377 百万円
営業利益	162,125 百万円	189,503 百万円	314,533 百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益	70,145 百万円	77,316 百万円	178,868 百万円
基本的1株当たり当期利益	14.02 円	10.20 円	23.87 円
1株当たり配当金	5.56 円	5.81 円	5.56 円

6. 日程

- (1) 取締役会決議日：令和5年11月30日
- (2) 契約締結日：令和5年11月30日
- (3) 「おてがる買取（仮称）」開始日：令和5年12月上旬（予定）

7. 今後の見通し

今後、本業務提携で開始する「おてがる買取（仮称）」を基盤として大黒屋を中心とした当社グループは、LINEヤフーにおけるマーケットプレイスやネットオークションにおいてOEMサプライヤーとして種々付加サービスを提供していく予定です。

なお、本業務提携に伴うLINEヤフーとの「おてがる買取（仮称）」サービスの実施は、当社グループの中長期的な企業価値の更なる向上に資するものと考えておりますが、令和6年3月期連結業績に与える影響は現時点では軽微と見込んでおります。当社の本日付「第三者割当により発行される第2回無担保転換型新株予約権付社債及び第20回新株予約権の募集に関するお知らせ」に記載の本新株予約権付社債及び本新株予約権の行使が順調に推移した場合には、当該資金調達により本業務提携の資金需要に一定の目途が立つため、本業務提携による当社グループの中長期的な企業価値の向上の確度は一定程度増加するものと期待しておりますが、令和7年3月期以降の業績に与える影響については、本業務提携の開始後、提携事業の進捗を踏まえ随時精査のうえ、開示すべき事項が生じましたら速やかに開示いたします。

以上